

会長表彰

2014 年(平成 26 年) 6 月 18 日(水) 会場：大手町サンケイプラザ

加 藤 龍 一

(建設／総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録 (H2)
日本技術士会入会 (H7)
北海道技術士センター 理事 (H11 ～ H18)
北海道技術士センター 活動推進委員会委員 (H17 ～ H18)
統括本部 研修委員会委員 (H21 ～ H23)
統括本部 総務委員会委員 (H23 ～ H24)
北海道本部 幹事 (H21 ～)
事業委員会 委員長 (H25 ～)

2. 会長表彰を受賞して

この度、北海道本部の御推薦により、日本技術士会会長表彰を頂きました。本部長をはじめ北海道本部の皆様に深く感謝申し上げます。

私は平成 7 年の入会以降、北海道本部の事業委員会、統括本部の研修委員会・総務委員会等において活動する機会に恵まれたことにより、知見・人脈等の貴重な財産を得ております。そのうえ会長表彰まで頂けるとは、誠に会員冥利に尽きます。これからも会員数の拡大や、会員へのサービス向上等を念頭に置いて活動を続けるつもりでありますので、皆様、御指導と御協力を宜しくお願い致します。

永 瀬 次 郎

(衛生工学／総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録 (H11)
日本技術士会入会 (H12)
北海道技術士センター 理事 (H15 ～ H18)
北海道本部 幹事 (H19 ～)

2. 会長表彰を受賞して

この度、日本技術士会北海道本部のご推薦により、会長表彰をいただくことができました。ご推薦をいただきました本部長をはじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます。たくさんの素晴らしい諸先輩に先んじての表彰に、大変恐縮する気持ちでいっぱいですが、私の今までの活動をお認めいただいたことを、素直に喜びたいと思っております。

私は憧れの技術士資格取得と同時にリージョナルステート研究会に所属させていただき、循環技術システムの啓発普及に取り組む活動を行ってまいりました。衛生工学部門の技術士として各部門の技術士の皆様方と議論を繰り返しながら、最終的に提言書をまとめられたことは大きな自信となりました。

技術士会において、衛生工学部門に所属する技術士はまだまだ少数だと思いますが、3.11 を契機として環境保全や新エネ・省エネの管理の重要性が増してきている昨今、私たちが専門性を生かし活躍するべき機会が訪れたと感じています。

私自身も研鑽を怠らず、これからも社会貢献できる存在として活動していきたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。



1. 略歴

技術士登録 (S60)

日本技術士会入会 (H14)

北海道技術士センター 理事 (H13 ～ H14)

北海道支部 幹事 (H15 ～ H18)

北海道本部 幹事 (会計監事) (H19 ～ H24)

2. 会長表彰を受賞して

この度、北海道本部のご推薦により、会長表彰をいただきました。ご推薦をいただいた本部長をはじめ関係の皆様方に対し厚く御礼申し上げます。

平成 13 年より、センターおよび支部 (現本部) の役員を歴任したことが推薦の理由のようですが、役員としての実績は如何許りであったのかと思うと恥ずかしい次第です。

公務員であったため、日本技術士会入会までの空白の期間が 17 年もありましたが、入会を考えたのはリージョナルステート研究会 (現研究委員会) や防災研究会 (現委員会) への参加を積極的に始めた時期です。研究会活動では、農業部門の参加者が少なく、孤軍奮闘の時期もありましたが、異業種交流のなかで色々なエキスパートの方々とお付き合いができたことがなによりの収穫であったと思います。また、札幌開催の 2 回の全国大会にも一部参画できたことは良き思い出です。これからも、研究会での活動を主とし、少しでも多くの方が日本技術士会に入会され、日本一の組織力を持つ地域本部に発展するよう微力ではありますが寄与していきたいと思っています。